

BCL 大好きマガジン

BCL は趣味の王様

2021 冬

BCLの王子さまの特集号



BCL の王子さま社

BCLの王子さまの特集号

BCLは
趣味の
王様だ

もくじ

【永久保存版】秋葉原 BCL クラブ ハムフェア出展のきろく●せきやま☆れいわ編	7
ブラジリアと東京の間の距離は約 17,675km です。友情はキロメートルではなく感覚で測定されます ●マーティン・ブテラ	32
私から見た BCL の王子様「せきやまさん」は こんな人だよ。●Dance	34
BCL の王子さま、またの名をステッカーマン●英国なんちゃって BCL おばさん	37
この男、王子様につき●郷原 徹	40
BCL を再開してからの思い出●佐藤弘敏	41
せきやま☆れいわの正体●あびゅうきよ	42
ああ忙しや・せきやま☆れいわの BCL LIFE●なみへい●金井昌行	43
せきやま☆れいわさんとは何者か●力武健次	44
酒と女とラジオ●なんばなな	45
BCL 王子様との出会いは偶然でした。●アエーシャー・ダルマシリ	47
えす氏●今井 靖	49
【写真集】撮りラジ●今井 靖	52
せきやま☆れいわさんとわたくし●捧 克之	68
色紙に見る BCL ライフ●せきやま☆れいわ編	69
せきやま☆れいわの BCL 全仕事●せきやま☆れいわ	83
いっしょシリーズ Vol.5 「せきやまさんといっしょ」●植村昭男	85
せきやまさんとわたし●小川竜也	88
せきやまさん●加藤宏之	92
せきやまさんについて●奥 靖雄	93
秋葉原のこと。せきやまさんのこと。●Kazu Kobayashi	95
せきやまさんとの出会いについて●KOARA	98
せきやまさんとの交流のこと●前森田博義	101
新潟・上越 BCL の集いのこと…●尾原 栄	104
BCL 昭和40年会の同級生対談●せきやま☆れいわ編	107

私と山陰 BCL●濱村 聡	112
☆せきやまさん☆のこと●竹谷公司	114
俳句ラジオの世界●せきやま☆れいわ●力武健次	116
僕には BCL の師匠がいた。●伊藤 晃	122
BCL はまだまだ元気です。●せきやま☆れいわ	123
一年の計は元旦にあり。せきやま☆れいわ、2021 年の誓い。●せきやま☆れいわ	124
れいわのラジオの殿堂●せきやま☆れいわ	125
プロシードに始まりプロシードに終わる。●せきやま☆れいわ	127
特別公開「せきやま☆れいわのシャック」●せきやま☆れいわ	128
BCL の思い出っぱいの掲示板●せきやま☆れいわ	129
愛用のカメラ。●せきやま☆れいわ	130
PERSONZ の JILL 姐さんと。●せきやま☆れいわ	131
美幸おねえさま。●せきやま☆れいわ	132
クリスマス・イブ●せきやま☆れいわ	133
最後の秋葉原ミーティングで記念写真●せきやま☆れいわ	134
マーティンといっしょ。●せきやま☆れいわ	135
秋葉原 BCL クラブ●せきやま☆れいわ	136
高崎 DXers サークル●せきやま☆れいわ	137
I LOVE TAKASAKI.●せきやま☆れいわ	138
ぐんまの青い空●せきやま☆れいわ	139
BCL の聖地、大阪市淀川区東三国●せきやま☆れいわ	140
秋葉原 BCL クラブ集合場所●せきやま☆れいわ	141
俺の自慢の一番弟子●せきやま☆れいわ	142
人気のプロマイド●せきやま☆れいわ	143
I love Ham & BCL.「アマチュア無線もまだまだ元気です。」●せきやま☆れいわ	144
CQ ham radio BCL 特集への投稿「わたしと BCL」●せきやま☆れいわ	145

「令和版 BCL マニュアル」を読んで急激に感想を書いた。●せきやま☆れいわ	147
BCL の未来は明るいというお話。●せきやま☆れいわ	148
続・BCL の未来は明るいというお話。●せきやま☆れいわ	149
若い BCL に贈る言葉●せきやま☆れいわ	150
BCL 歴 2 年目の少年からお礼のお手紙をいただきました。●せきやま☆れいわ	151
せきやま一門「新春お年玉大喜利」を開催しました。●せきやま☆れいわ	152
ファンキーだなあ。●せきやま☆れいわ	153
11 月 3 日のサントリー角瓶。●せきやま☆れいわ	154
哀愁の秋葉原に電磁波が降るのだ。●せきやま☆れいわ	155
大好評 YouTube 配信中！“れいわの CRAZY BCL RADIO”●せきやま☆れいわ	156
特別付録「ぱらぱら☆れいわ」●Amy	157
「BCL of The Year」を表彰します。●せきやま☆れいわ	158
「万世書房」さんで取り扱ってもらえることになりました。●せきやま☆れいわ	159
【緊急報告】2021 年 11 月 27 日にぐんま高崎で BCL の飲み会が行われたんだよ。 ●せきやま☆れいわ編	160
御礼。●せきやま☆れいわ	174

私から見た BCL の王子様「せきやまさん」は こんな人だよ。

Dance (J11VCQ)

彼は BCL で有名な人らしい

長谷川慎也さんと BCL の連載を企画したのがきっかけで、せきやまさんのことを知った。彼は BCL の王子様 せきやま☆あすかと名乗っていた（現在は改名して、せきやま☆れいわ）。

本名じゃないよね？ 芸名使う BCL の人なのかなあ？

秋葉原 BCL クラブの発起人で、さまざまな情報発信をしていると聞いた。見た目は個性的だけど、良い人らしい。

BCL 界隈の取材も兼ねて、会ってみるかなあ。

まずは情報収集。彼の Twitter を発見。とっても個性的な格好で、愛車と映っている写真がツイートされていた。この系の車に乗る人は、目立ちたがり屋で少年っぽい人が多いかなあ（笑）。実際に会ってみないと分からないけど。



（提供：せきやまさん）

BCL 関連の取材を始めると、せきやまさんのことが必ず話題に上がった。BCL をやっている人はみんな、せきやまさんのことを知っていた。有名人なのか？

ハムフェアで会う

せきやまさんに初めて会ったのは、ハムフェア 2017 だったと思う。浴衣を着ていて、アマチュア無線家とはちょっと違う雰囲気をもっていた。「ワハッハ！」と豪快に笑い、「よろしくお願いします！」と挨拶をしてくれた。



（提供：せきやまさん）

すごく社交的な人なのかなあ。

秋葉原 BCL クラブを立ち上げ、全国の BCL に会いに行き、だれとでも打ち解けているらしい。すごくパワフルな人かのかも。

トロフィーをもらう

せきやまさんから BCL 超初心者
に私に、トロフィー「BCL of
The Year」が贈られた。これに
はホントびっくり。うれしくて、今
でも飾ってある。せきやまさんから
賞を贈られた人って多いんじゃないかなあ？





秋葉原 BCL クラブに行ってみる

秋葉原 BCL クラブに参加してみた。秋葉原のとある雑居ビルの一室で、BCLのプレゼン発表をする人たち。BCL好きの人って、アマチュア無線家（ハム）とはちょっと違うと感じた。ハムは話好きが多い。ハムの集まりでは会話が途切れることなく、ほぼ誰かが話している。しかし、この集まりはなんて静かなんだろう。プレゼンを、みんな静かに聞いている。プレゼン後の質問も少なめだ。

その静かな場を盛り上げていたのは、せきやまさんの相槌と質問だった。せきやまさんが「●●さん、これはどうでしょうかね～」と質問を投げると、それに答える形でみんなニコニコと話し始める。

せきやまさんの人間力、すごい！

彼が中心となり、彼がインターフェースとなり、みんなが交流を深めていた。秋葉原 BCL クラブは、彼を中心に、彼がいるから多くの人が集まっただろうと感じた。

せきやまさんは、私にも気を使って声をかけてくれた。せきやまさんが声をかけてくれなければ、一言も発さずに、私は静かにその場からいなくなっていたかもしれない。



<https://www.abc50s.net/>

記事の執筆してもらおう

せきやまさんに記事執筆の依頼をしたことがある。

私は記事を依頼するときは、その人にしか書けないことをお願いする。その人の経験や知識じゃないと、記事はつまらなくなる。Web サイトで調べて書いた記事なんて、誰も読みたくないでしょ？

CQ ham radio でせきやまさんが執筆されたのは、下記記事。CQ 誌のバックナンバーを持っている方は読んでみてね。

ご執筆、ありがとうございました！



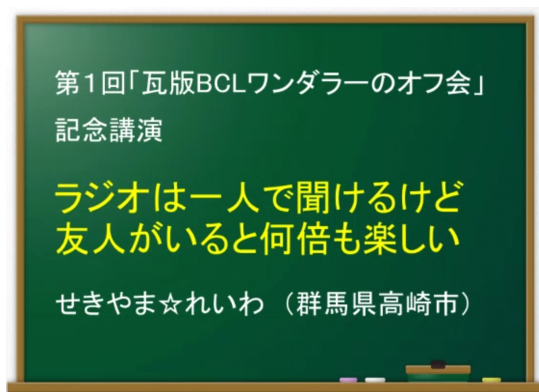
CQ ham radio
2019年2月号
p.124

CQ ham radio
2019年6月号
p.59



BCL ワンダー オフ会にて

BCL ワンダー オフ会で対話式の講演は、すごく印象に残っている。秋葉原 BCL クラブを立ち上げた当初の話から、せきやまさんの目指すところまで、すごく人柄が現われた講演だった。



このオフ会は CQ 誌の年末進行の真っ最中に企画したため、編集部員は誰も動けず、一人でちょっとテンパりながら用意をしていた。せきやまさんが「手伝うから、何でも言ってください」と言ってくれて、本当に救われた。

私は図々しいから、思いっきりせきやまさんに頼って、受付から会費の徴収、2 次会会場への先導まで、全部お願いしてしまった。本当に助かりました！



受付をするせきやまさん

波乱の BCL 飲み会

BCL 女子が集まるから、ぜひ来てほしいとの連絡があり、秋葉原に向かった。いやー、波乱の飲み会だった。えいみ姉さんに怒られそうだけど、ちょっと書きちゃおうかなあ…

秋葉原の居酒屋に着くと、みんな、いい感じに酔っ払っていて、私はえいみ姉さんとユキ姉さまの間に入っているいろいろな話をした。本当に BCL 女子がいるんだあと思ってうれしかった。

えいみ姉さんが悪酔いしちゃって、せきやまさんがその元凶で、私も酔っ払ってたから、せきやまさんにマジギレしちゃったんだよね。

あのときは、言い過ぎたと思う。すいませんでした！

何があったかを書いたら、二人のお姉さまに怒られそうなので、ここでは内緒にしておきますね。気になる人は、せきやまさんに直接聞いてくださいな。



私の知っている関山さんを書いてみました。

BCL の王子さまはね、こんな人だよ。

おわり

せきやま☆れいわの正体

BCLの王子ことせきやま☆れいわとは何者か？
それは、BCLの王様山田耕嗣先生亡き後、群雄割拠の
BCL界に新たなる秩序と発展を齎さんがために戦う電波
騎士である。

後者としてBCLレシーバーとしても優秀なポータブル無線機IC-705ちゃんを連れている。

de JH1EAF / 安部



Abyukro ' 21. 5. 10



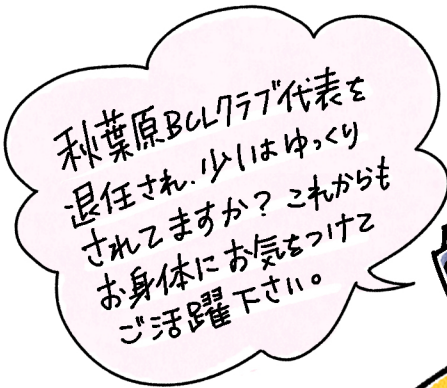
ラジオを買いあつめ
アンテナをたてる。



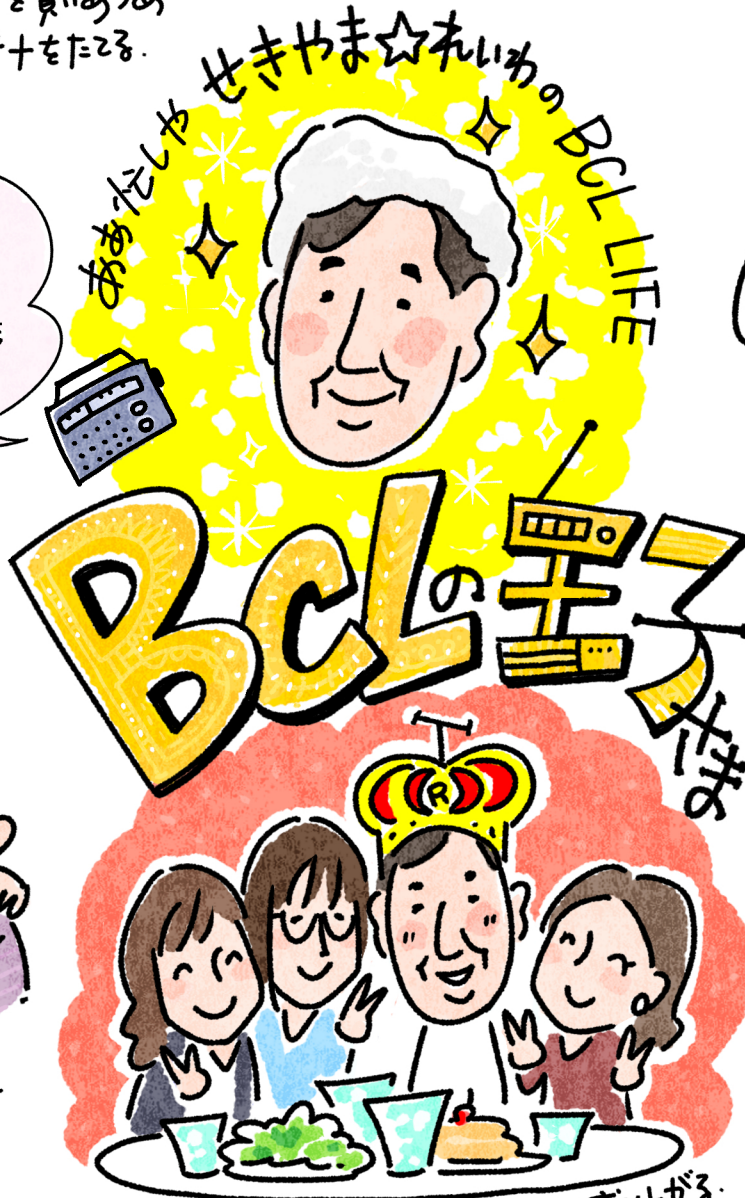
ラジオを聞いて...



ネットラジオも聞く。



秋葉原BCLクラブ代表を
退任され、少しはゆっくり
されてますか？これから
お身体にお気をつけて
ご活躍下さい。



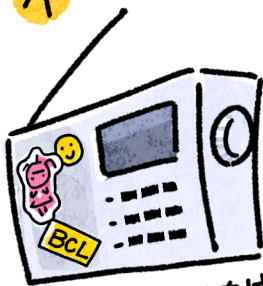
Bだちに会いに行く。



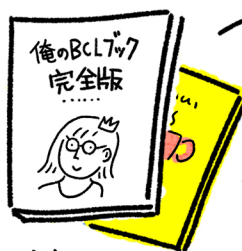
あ、せきやま
さん！
放送でお便りを
読まれる。



二次会で盛り上がる。



ラジオにシールをはり...



ミニコミ誌を出版し
商業誌にも執筆。



ミーティングを開催し...



BCL 王子様との出会いは偶然でした。初めて出会ったのは2018年12月日本で行った、スリランカ友の会ででした。たった1日だけ出会って、あまり長く話すチャンスなかったけど、一緒に写真撮れたのはなによりでした。しかし、BCL 王子と付き合うことができたのをとても嬉しく思っております。仏教によって考えて見れば、BCL 王子はいつかの魂で私の友達か家族の方になっていたかもしれない。何故かと言うと日本でたまたまあって、遥か彼方国にいてもやり取りしているからです。私はBCL 王子様に凄く尊敬しているし、凄く良い方だと信じています。



ところで、BCL 王子様っていったい何者なのかと考えはじめたらキリがなく様々な考えが浮かんできた。BCL 王子様はどちらかといえば、冷静で、気が大きい方だと思います。そして、若い頃はイケメンだと思います。また、思いやりがあり、心も愛があふれているかもしれない。きっとお酒も好きで、女性と一緒に囲まれてお酒を飲むのが好きだろう。(笑) 趣味は

ラジオ聞くことだと思います。そして、BCL 王子様は顔が広いと思います。気が大きいと言ったのは、日本から遠いスリランカまで、年に二、三回は私に素敵なお土産を送ってくれるからです。BCL 王子様はい最近何故か痩せているようですが、もとの体格はカッコ良かったです。

いただいたお土産



とにかく、BCL 王子様と出会ったのはまるで夢のみたいです。出会って今まで困ったことないし、とても幸せです。どんな方でも、良い性格もちろん悪い性格を持っています。BCL 王子様もたまにのんびりして、ぼうっとしているときもあると思います。そして、きっとお料理が苦手だろう。BCL 王子の背景はハッキリ知らないが、日本で贅沢に楽しく生活していると造像しております。今現在まで関係を継続できてとても嬉しいです。私の心の底から BCL 王子様の幸福を願います。これからも宜しくお願いします。



(アエーシャー・ダルマシリ)

えす氏

今井 靖

いやあ、フェイスブックの投稿を見ておったまげたねえ。「俺を書いてくれ」どうするってmondane?これが別の人ならば、とんでもないものを閲覧してしまったとばかりに見て見ぬふりをしてやり過ごすのだが、それを許さないのは女の罪。じゃない、えす氏の魅力といいますか生まれ持った人徳なのだろうなあ。思わず「書いてみようじゃないの」と手を挙げてしまいましたよ。

敵を知り己を知れば百戦危うからず。孫子の兵法に習い「俺のBCLブック完全版」を秋葉原BCLクラブのホームページからダウンロードしたのだが、いやあ、腰が抜けたねえ。719ページですって。あともう少しページを稼いだのならば、メルヴィルの「白鯨」にも迫る勢いってものだ。復讐の一念に凝り固まった狂気のエイハブ船長だって、えす氏には何も言えないだろうなあ。

えす氏のBCLの枠組みにはとてもとても収まらぬ、狂気に憑かれてぶっ飛んだ面白いブログと出会ったのはいつ頃のことか?受信報告書を送り、初めてのベリカードを受け取った2014年の3月頃をを私のBCL元年とするのならば、その2年後ぐらいではなかったか。確かにBCLには間違いはないのだが、ブログのほとんどを占めるのがBCL友達、後輩、先輩、先達と会う話や、お菓子と食べ物と酒にファッションに、スポーティーで真っ赤なオープンカーを転がすか洗車する話ばかりだった。その合間にBCLのトピックが挟まれているという具合なのだ。御自慢のファッションに身を包み、やや腰をクイッと捻りつつ90度回転させた横Vサインをかます仕草は、年季の入ったベテランロックミュージシャンに見えなくもない。

規格外の楽しいブログは常にチェックしていたのだが、えす氏とコンタクトを取る気はさらさらもなく、秋葉原のミーティングなどに参加する気もさらさらなかった。いくら新幹線があるって上越市から東京はやはり遠いもんね。ところが2017年の9月に上越市の高田で「上越BCLの集い」を開くので参加希望者は連絡を下さいとの告知を見た。「ええ、高田でBCLするんかいな?」開催の理由は分からなかったが高田なら地元である。思い切って参加しようと考えてはみたのだが、ちびって申し込まなかった。だってBCLが集まって密室で何をするのだ?見も知らぬベテランの方達に素人同然の私がいきなり混ざったとて、専門的な話にも付いていけずに「やはり参加しなければよかった」悔やむばかりではなかろうかと、下らぬ取り越し苦労に憑かれてしまったのだ。

数日して居酒屋の一室でみなさんが楽しそうに集っていらっしゃる会の模様がアップされた。「普通の飲み会だ」当たり前である。珍局ID,IS当てクイズを外した者には厳しい罰ゲームが用意されているはずだと勝手に想像していたのだが、かような辱めを受けて会が盛り上がる様子は微塵もなかった。「こんなことなら参加するべきだったかなあ。よし、来年も上越の集いがあるのならば今度は絶対に申し込もう」翌年の2018年の9月にややちびりつつも参加した。

「皆さ〜ん、ど〜もど〜も〜。今日はお集まり下さりありがとうございますね〜。それでは恒例の記念写真といきましょうかね〜」の〜んびりとま〜

たりとした口調で挨拶すると、バッグから鮮やかなピンク色のカメラを取り出す。集合場所の高田駅に現れたえす氏の姿は、絶対にウケ狙いのネタだとばかりに思っていた色の三原色に忠実な BCL ファッションで決めていた。刹那に参加を後悔したが、私も大人なので申し込んでおいて勝手に帰るわけにもいかない。その後に駅前の居酒屋へと流れて宴は始まった。やはりアマチュア無線の話などに及ぶとさっぱり付いていけなかったが、酒を飲み旨い料理に舌鼓を打ちながら和気あいあいと BCL の話で盛り上がる時間は思ったよりも楽しかった。その後には、高崎 BCL 忘年会や翌年の上越の集いにも参加をするようになった。ハムフェアにも行った。そして 2020 年、想像も出来ぬコロナ禍に日本も世界も見舞われた。

その年の 9 月予定の「上越 BCL の集い」では幹事を私が務める予定であった。7 月半ば過ぎまで様子を見たが、とてもではないが集える状況ではない。えす氏にメールで「この状況では無理でしょう。中止する旨をブログ上に告知して下さい」当然に返事は「この状況では仕方ありませんね。告知します」だと思っていたら届いた返事が「オンラインしたら～～～。今はみんなオンラインだよ～～～。」「はあ～～～～？オンラインなんて知らんがな、興味も無いがな。Cisco って何よ？牛乳かけて食うあれか？」慌てて返信した。「リアルな幹事ならいくらでもやりますが、オンラインは私には無理です。いやだ、やりません、できません」「子供じゃないんだからつべこべ言わずにやりなよ～～。幹事でしょう～？これからのトレンドはオンラインだよ～～～」

「あーゆぼーわんジャズ特集号」同人誌なるものに生まれて初めて寄稿した時もそうだった。私はただ、前号を読んだ感想と共に次号のジャズも楽しみにしていますとメールを送っただけなのに「あんたも確か ABC の会員だよねえ～～？面白いとか楽しみだとかつまんないこと言ってないでとっとと書きなよ～～。除名しちゃうよ～～」せいぜい原稿用紙 2 枚ぐらいしか書いた経験がないのに書きましたよ。だって断れないんだもの。やらなきゃいけないのかなあ～と思ってしまうんだもの。

えす氏からラジオネーム「黄色いハーフパンツのお父さん」を借りた話は ABC50s に書いたが、ただのネタではなく正式に承諾を得ている。あとで揉めても困るからだ。「急いでるんですけど少しの間、お嬢さんのラジオネームを貸してもらえませんか？」理由も書かずに突然こんなメールを送る私もどうかしているが、返信はただ 3 文字。「どうぞ～～」薄気味の悪いお願いに理由を問わないかなあ？私なら「こいつおかしいんじゃないか？」とまずはその企みの意図を聞いてから返事するけどねえ。えす氏は間違いなく漢なのだ。用あってメールを送れば啞然とする返事が届くので、たかがメールでもえす氏とはいきおい真剣勝負にならざるを得ないのである。

気前も良い。良すぎるぐらいだ。365 日クリスマス状態だ。群がる子供たちにお菓子を与えるように我々に何かをくれる。私も初対面でいきなり VOV5 の黒い野球帽を貰った。でも、これが鮮やかなマゼンダやイエローの野球帽だったらくれなかっただろう。ブラックは BCL ファッションにそぐわないからくれたのだと推察している。通りすがりの人もえす氏の前で立ち止まり、「トリック・オア・トリート」と呟けば必ず何かを貰えるはずだ。

不思議な人だ。不肖わたくしも人生の様々な局面で、いろいろな人間と交わりその様を見てきたつもりだが、えす氏のような男に出会った記憶はない。

えす氏はとても人が好きなのだ。サービス精神が旺盛で皆が楽しんでもらえるのなら、少しぐらいの犠牲も骨身を削ることも厭わない。盛り上げよう、盛り上げようとの配慮も怠りない。飲み会でもさりげなく廻りをチェックして常に皆の様子に目を配り気を配っている。つまらないと感じたら二度と関わらない性格の私が初めてのオフ会で十分に楽しめたのも、集まった方達との交流が心地良かったのもあるが何よりもえす氏のおかげなのである。

またえす氏はご自身もだいぶお好きなのだ。ブログや投稿を見ればわかる。「鼻につく」という方もいるかも知れぬが、私は好きだぞ。だって理屈抜きで面白いもん。面白ければそれでよいのだ。楽しんでもらう為には自らピエロの役も買って出る。これは誰にでも出来うる芸当ではない。あなたに出来ますか？私だって出来ない。問答無用で天賦の才なのだ。それに自分が好きだからこそ他人も好きになれる。「己を嫌うも他人は好き」なんて人間には怖くて近づけない。

アイディアも豊富だ。企画倒れも数は多いがとにかくその柔軟な発想には舌を巻く。「着想を得たらあれこれ考えずにまずやってみる」実業で成功する秘訣でもあろうが、停滞を許さずに活性を促すためには、趣味の世界でも大事な心掛けなのだと思う。えす氏は昔に「コールサイン」なる会報の編集長をされていたそうだ。当時を知らぬ私は上越の集いでどなたかが持ち込んだ数冊を初めて見た。その時はえす氏主筆とは知らなかったので、パラパラ捲ただけで読み込むことはしなかったが、きっとたくさんの仕掛けがページのそこかしこに散りばめられていて、読者は大いに楽しみ飽くことはなかったのではないだろうか。少なくとも読んで退屈ではなかったはずだ。

えす氏について私が最もすごいなあと感心するのは、氏がスペシャリストというよりもゼネラリストであることだ。BCLの世界はどちらかと言えば理工系であろう。最初はあれやこれやとBCLを楽しむも、その道が続けるうちには個別の分野におけるスペシャリストへと多かれ少なかれ進化をする。これは私も好き嫌いが激しいので自戒を込めて述べるのだが、それぞれの専門外の内容に興味を持ったり、ジャンルの異なるスペシャリスト同志の交流はなかなか難しいのではなからうか？大きく拡がりのあるはずのBCLの世界の中で、それぞれの専門グループがもったいなくも、方々で小さくまとまっているようにしか見えないのだ。そこに現れるのがえす氏だ。あちらこちらと飛び廻ってスペシャリスト同志を繋ぎ合わせる強力な接着剤の役を果たす。一度くつついたらもう最後「いやだ、いやだ」と泣いても決して離してはくれない(いくらなんでもそんなことはないか)

稀有な存在である。遅きに失した感はあるがBCLというラジオ聴取に私が興味を持たなければ、せきやまさんと交流することは決してなかったはずだ。

BCLは耳と体力と頭脳が資本である(笑) なにとぞ健康にだけは気を付けて下さい。私からお願いするのはただ一つそれだけです。

※えす氏の言動に関しましては多少の誇張を施しています・・・・。

御礼。

このたびは不肖せきやま☆れいわのため
にお忙しい中、たくさんの方々にご執筆
をいただきまして誠にありがたく思いま
す。これまで BCL を広める活動が続けて
これたのもみなさんのご声援のおかげで
す。みなさんの暖かいお言葉の数々に叱
咤激励を受け、益々日々精進いたす所存



です。諸先輩方にはあらためて感謝いたします。またお若い方々に置かれましても、これ
からもご一緒に BCL というこの素晴らしい趣味を盛り上げて行ければ幸いに存じます。
以上を持ちまして、あとがきに代えさせていただきます。全編手前味噌だらけなふざけた
特集号にお付き合いくださり、どうもありがとうございました。

2021 年 冬 せきやま☆れいわ拝

B C L 大好きマガジン「B C L は趣味の王様」2021 冬 B C L の王子さまの特集号

発行日： 2021 年 12 月 18 日 (せきやま☆れいわ誕生日)
編集人： せきやま☆れいわ
発行所： BCL の王子さま社
連絡先： E-mail: bcl_prince2014@yahoo.co.jp
Blog: http://blog.livedoor.jp/bcl_prince2014/

(C) BCL の王子さま社 2021

ラジオは一人で聞けるけど
友人がいると何倍も楽しい。



せきやま☆れいわ